

桑名市議会議長
安藤寛雅様

第2班 班長
鷺野勝彦 印

議会報告会実施結果報告書

開催日時	平成 24年 10月 26日 (金) 19時00分 ~ 21時00分		
開催場所	多度町総合支所 2階会議室		
出席議員	班 長	鷺野勝彦	
	司 会	水谷義雄	記録者 畑 紀子
	辻内裕也		松田正美
	飯田一美		星野公平
参加人数	31 人		
議会報告の概要	<ol style="list-style-type: none">1 開会挨拶2 班長挨拶・自己紹介3 議会報告<ol style="list-style-type: none">① 6・9月の定例会の報告② 平成23年度桑名市の決算状況③ 各分科会での質問・答弁④ 決算事業評価結果4 報告に対して質疑応答5 意見交換（市議会議員定数について）6 参加者からの意見・要望7 閉会挨拶		
主な意見・要望	<ul style="list-style-type: none">・ 6・8月の補正予算で多度に関係しているものは何か。・ 経常収支比率が県内においてどのくらいのレベルなのか。・ 議員定数26名の根拠を具体的に示してほしい。・ 議員の成績表を作ってほしい。・ 政務調査費を使って市に反映したものはあるのか。・ 都市計画税を減額してほしい。用途を明確に、情報を提供すべき。・ 多度西小の問題が山積しており、早く対応を。自治会に任せてほしい。		
備 考			

議会報告会記録

【第 2 班】

(1 / 4)

開催日時	平成 24 年 10 月 26 日 (金) 19 時 00 分 ~ 21 時 00 分	
開催場所	多度町総合支所 2階会議室	
参加人数	31 人	
議会報告に対する 質疑応答	質 問	回 答
	6 月、9 月の補正予算はそれぞれどれくらいあったのか。 多度に関係している補正について教えてほしい。	6 月の一般会計補正予算は総額で約 4 億 3,300 万円。他に計上されていた多度関係は調べて後ほどお知らせします。 (補足)〔多度関係予算として主なものは、埋蔵文化財発掘調査費(建設工事にかかる天王平遺跡の発掘調査費)〕 9 月は約 1 億 6,929 万 4,000 円。多度に関するものは、交通安全施設設置で、多度東小学校区に区画線一式と転落防止柵。多度中小小学校区にカーブミラーとカラー舗装一式、区画線一式。多度北小学校区にガードレール。野代基盤整備は、国からの補助金で予算がついてきています。
	6 月、9 月の表決結果で反対する人は、同じ人なのか。 何でもかんでも反対はよくないのでは。	この表決結果では、全員賛成されたものは、省略していますので何でも反対というわけではありません。皆、議会で話し合い、個人で考えて表決しています。
	タバコ税、桑名市はどこに入っているのか。	タバコ税は、約 8 億です。市内で買ったタバコのタバコ税は市税の中に入ります。
	経常収支比率は、県内でどのくらいのレベルなのか。	良いことはないです。できたら、経常収支比率を 90%以下に収めるのが理想的です(補足：桑名市は 94.2%)。県内では後ろの方です。
	9 月補正にある多度中小の東交差点のカラー舗装はただけなのか。あれで完成なのか。	今もう一度、担当課で協議しています。地域と話し合いをして要望を聞いていくようにし、検討して良い方向へもっていきたいと思います。

	意 見	応 答
議員定数についての意見	議員定数 30 名は妥当なのか。定数 26 の根拠は。人口割りなどから出すのが普通なのでは。	2 年前から議会改革検討会が始まっています。地方自治法改正で議員定数の上限・下限がなくなりました。定数 30 から 26 へは、それぞれ議員の中にも異なる意見があり、検討会でもさまざまな意見が出ましたが、明確な基準を設けて 26 にするというものは出てきませんでした。周辺自治体や類似自治体と比較した場合、議会側は、まず身を切っていくという意見や人数を減らして声が届かなくなっているのかという意見など最終的に 26 が多数でした。市民から見たときに、26 名がきちんと働いている姿を示すことが大切です。
	同等の自治体の議員数は調べたのか。	全国の類似自治体を調べました。
	あやふやな 26 名の提案はしないでほしい。はっきりと 26 名の根拠を示してほしい。委員会に何名必要だからとか、具体的に、納得できるように。	ある程度の人数は必要と思います。人口だけでいくと 26 名という数は、類似自治体の中で比べると、多くもないし少なくもない。30 では多いかもしれないし 26 だと少ないかもしれないです。例えば、東員町の定数は 13 人で報酬約 400 万円ですが、議員は定年退職者か社長が多いと聞いています。若い人は議員になれません。これからの議員は、市民のために自主的に勉強していかなければなりません。
	市民から言えば、定数は少ないほうがいい。これは、第三者が入らないとまとまらない。永久に決まらないのでは。議員の成績表を作ってほしい。2 年に一度、検討結果を報告するなど。市民も納得するだろう。	議員は定数を減らしても、一生懸命仕事をしていきます。プロの議員を育てていくための、次世代へつなぐ行政のあり方、選択肢はあります。

	意 見	応 答
参加者からの 意見・要望等	5年前からいろいろ調査をしているが、市は理不尽なところがある。いなべ市と比べて農業は理不尽な課税（注：国保税の固定資産税の資産割）をしている。算出方法を変えてほしい。所得税の比率にウエイトをおいてほしい。固定資産税が払えない人がいるのに。お金は所得のある人からとればいい。	固定資産税をとって健康保険税の二重課税、市は修正しなくてはならない。県では、近いうちに国保を一本化する方向で動いているが遅れています。市は、資産割をなくす方向で動いていますが、時期については、はっきりわかりません。年度については、もうしばらくお待ち下さい。
	政務調査費を使って市に反映させたものは何かあるのか。	政務調査費は会派単位でいただく調査費で、一人に月5万円、年間60万円です。無会派の議員はひとりいただいています。使わなかった分は返還します。具体的には、勉強会や研修会に参加する費用であったり、必要な書籍を購入したりします。以前、現在のコンピューターシステムのこと、先進地に視察に行き、それを桑名市も取り入れたということがありました。 政務調査費は、領収書もきちんとつけておりますし、どのように使われたのか閲覧できますので、どうぞご覧下さい。
	都市計画税、快適で住みやすい地域にするためというが、サル・シカ・イノシシは出る。被害がある所では、減額してほしい。この地域にどういう目的があるのか。計画性がないものは、漠然と決めて取らないでほしい。旧多度の市街化区域の税金の使い道は、どうなのか。	都市計画税は、市民に説明できるようにと、当局には今も言い続けています。これからも強く申しておきます。これは、一般財源と一緒にあって、香取ポンプ場排水機など見えないところでも使われています。多度にも、平等に住民サービスが行き届くようお願いしています。

	意 見	応 答
参加者からの 意見・要望等	<p>多度西小の問題。廃校になって、今は避難場所に指定されたが、体育館は、雨が降れば舞台両サイドがひどい雨漏りで、校舎については、めちゃくちゃで、グラウンドは、草ぼうぼう。このような状態。市は自治会に任せてほしい。こちらの意見をまとめて市に持っていきます。</p>	<p>今、担当課が文部科学省に問い合わせたり、全国の例を見ながら知恵を借りてやっています。それだけでは限界があるので地元を交えた検討会の提案をしていきます。</p>
	<p>話された財政状況をもっと詳しく、市の負債額、具体的な数字を説明してください。</p>	<p>健全化判断比率に基づいて分析しますと、桑名市の23年度は、実質赤字比率は資金不足が生じないので算定なし。連結実質赤字比率も算定なし。実質公債比率は11.1%、将来負担比率は130.5%です。次に、国が定める早期健全化基準については、実質赤字比率が11.84%以上、連結赤字比率が16.84%以上だと（補足：財政健全化団体の）対象になるということです。実比率は130.5%で、350.0%になると国の指導が入ります。夕張市がそうです。早期健全化比率については、国の基準をクリアしています。毎年、赤字決算はしておりません。今後もしっかり行政運営をしていくよう議会もチェック機能を果たしていきます。</p>
	<p>こういう機会でない私たちの声が届かない。せっかくこんなに良い議論をしているのだから、もっと時間をとって何度も開催していただきたい。</p>	<p>貴重なご意見としてお伺いいたします。</p>